



●フックリしておいしいようなヤリイカが多い



●この日は江ノ島沖を狙った



●イカのサイズがいいから乗りを見逃すことはないだろう



●大中ヤリイカのダブル

冬 烏賊

Winter Squid Game ... YARIIKA

撮影◎鈴木良和
三浦半島葉山あぶずり出船

好調ヤリイカ! 江ノ島沖も良型ぞろい

●今のところサバやスルメは少ないからブラヅノは11センチでOK。オモリは150号



●今シーズンはヤリイカ人気がロングランで継続しそふ



●今なら初心者にもチャンスあり



●このサイズの「荷」なら手応えもセーカ



●状況によりは、このサイズがベスト



●サバがないからプランコ仕掛けがいい



●スルメとのダブルもあった



●ウネりをかわしながら巻き上げよう



●今期はヤリイカの当たり年か!?



●このサイズの「荷」なら手応えもセーカ

前号の第2特集でも紹介したように、今シーズンは各地でヤリイカが好調に釣れている。三浦半島葉山あぶずりの長三朗丸から出船した今回の取材では江ノ島沖の水深180〜190メートル前後を狙い、トップ23杯。数は大きいのびていないが、胴長30センチ前後で肉厚の良型ぞろいだったから釣り応えは満点。反応は底付近が中心で最高は3点掛けだったもののダブルは頻発。加えてサバの邪魔も少ないから快適に釣れるのもうれしい。

今後は状況で洲ノ崎沖などを狙うようにもなるだろうが、しばらくは良型ヤリイカの乗りを楽しめそうだ。
(詳細は56ページ参照)



●これからの沖イカシーンはヤリイカが主役



●ほとんどの人がツ抜け以上



◎三浦半島葉山あぶずり・長三朗丸
栗飯原 有詞船長